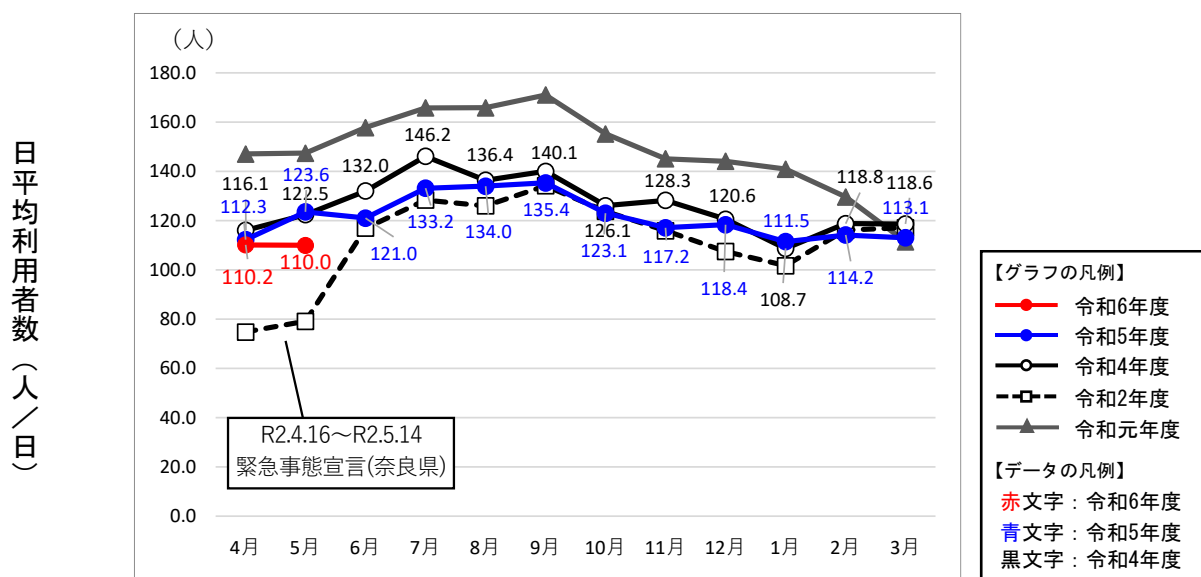


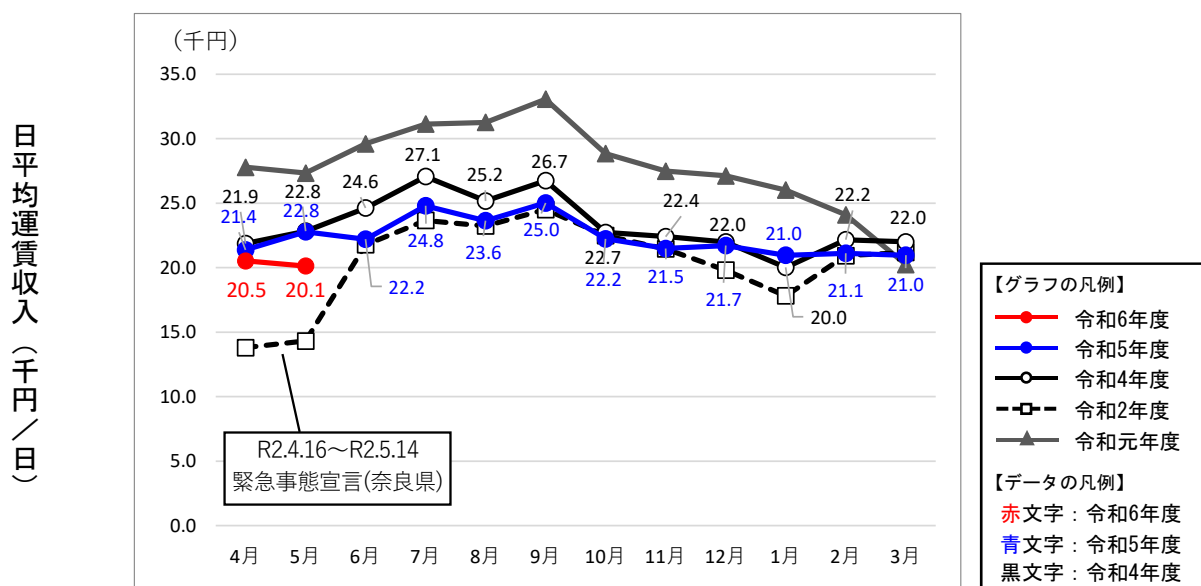
1. 光陽台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和2年3月以降は新型コロナウイルスによる外出自粛の影響により大きく減少したが、緊急事態宣言が解除された令和2年6月以降は一部回復し、季節変動等の影響による増減を繰り返しつつ利用者数を維持している。令和5年6月以降は前年同月と比べて同程度または下回る月が多く、令和6年5月は前年同月を下回っている。
- ・運賃収入(日平均運賃収入)は、利用者数と同様に、令和5年6月以降は前年同月と比べて同程度または下回る月が多く、令和6年5月も前年同月を下回っている。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

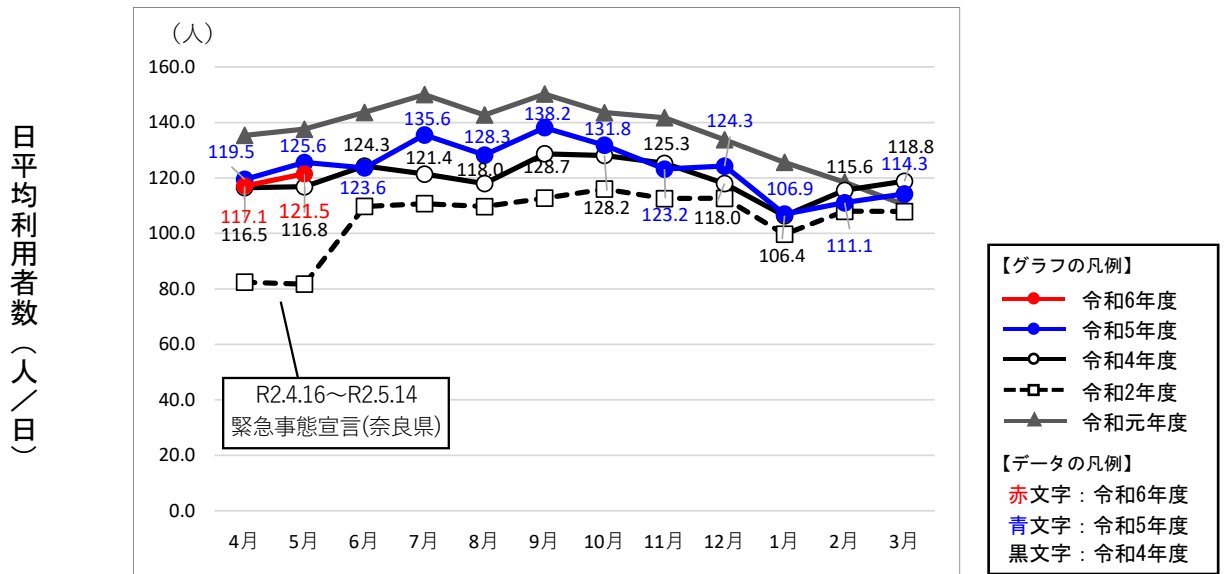


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

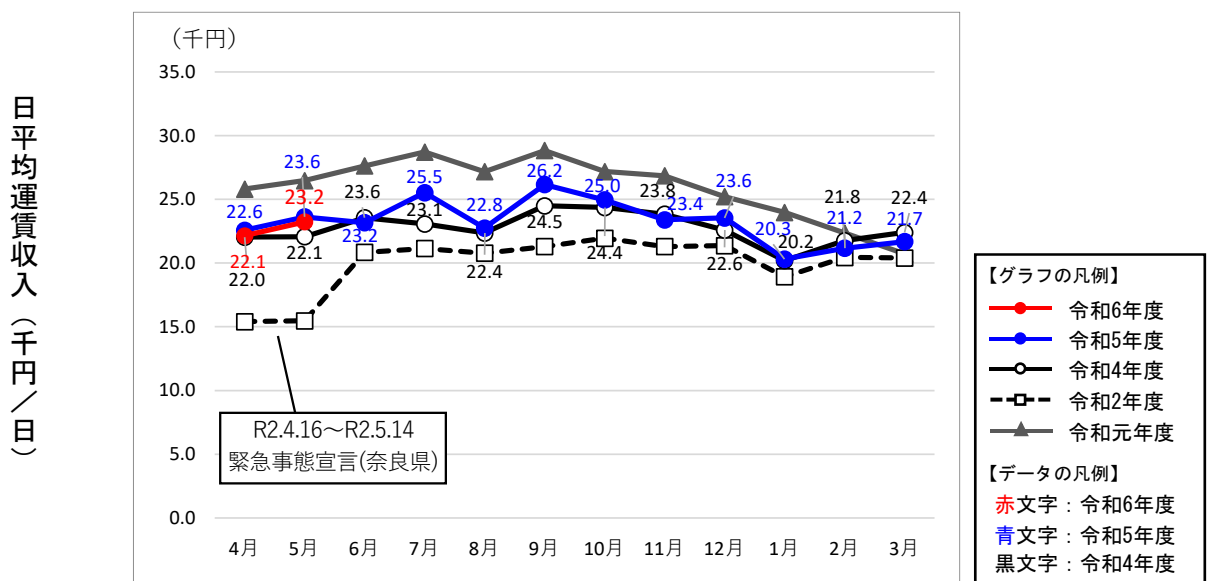
2. 門前線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、緊急事態宣言が発令された令和2年4月及び5月は大きく減少していたが、解除された令和2年6月以降は季節変動等の影響による増減を繰り返しつつ年々増加傾向にある。令和5年4月以降は前年同月と比べて同程度または上回る月が多かったが、令和6年2月以降は前年同月を下回っており、令和6年5月も前年同月をやや下回っている。
- ・運賃収入（日平均運賃）は、利用者数と同様に、令和5年4月以降は前年同月と比べて同程度または上回る月が多かったが、令和6年2月以降は前年同月を下回っており、令和6年5月も前年同月をやや下回っている。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

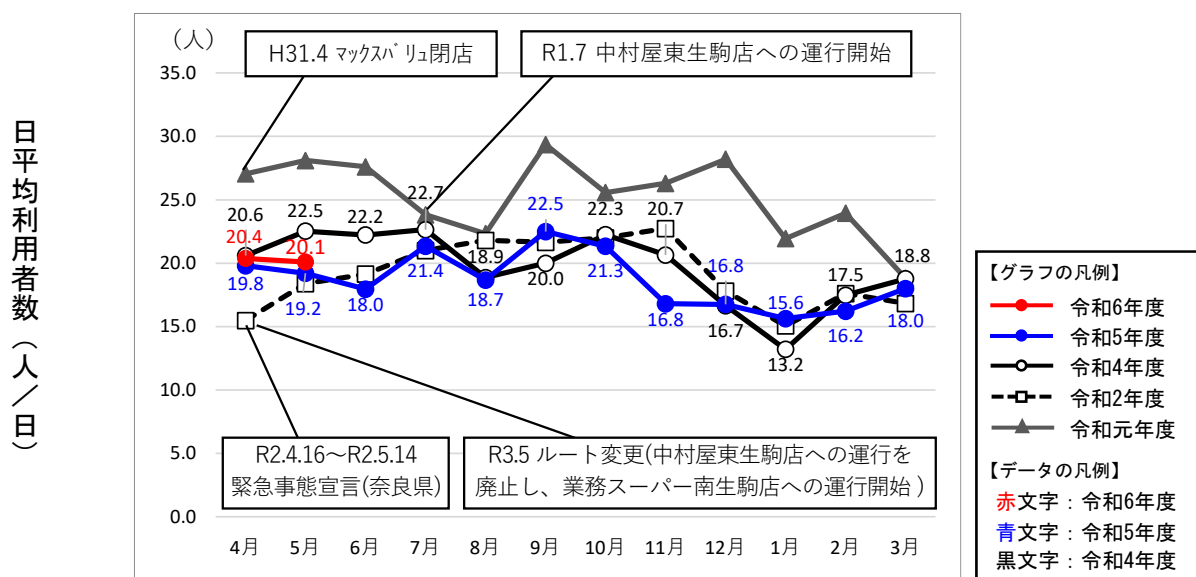


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

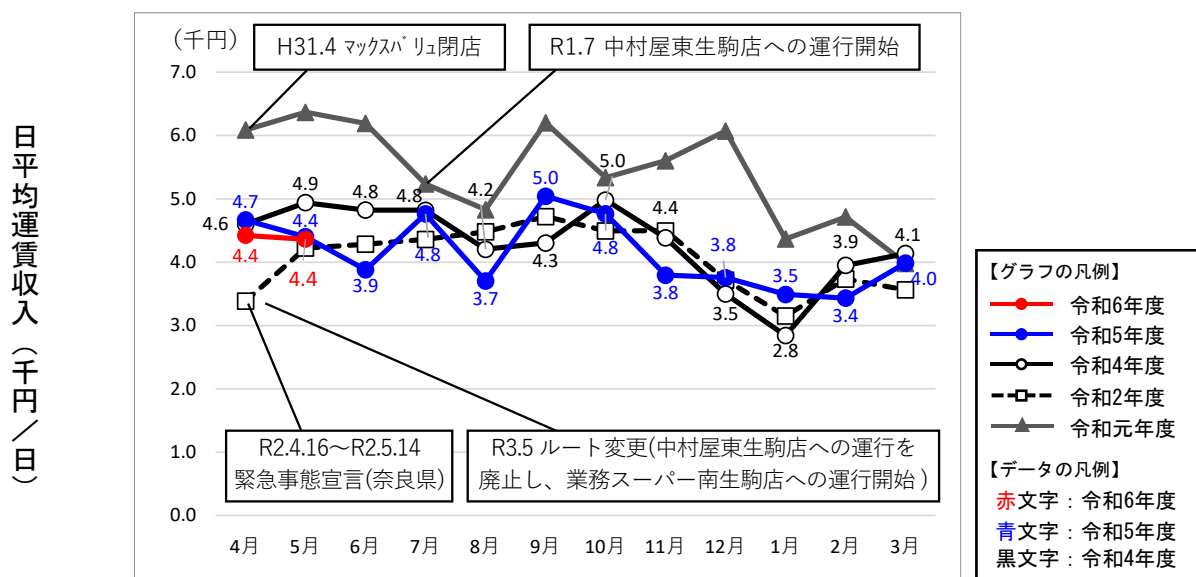
3. 西畑・有里線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、緊急事態宣言が発令された令和２年４月及び５月は大きく減少していたが、解除された令和２年６月以降は季節変動等の影響による増減を繰り返しつつ利用者数を維持している。令和５年４月以降は前年同月と比べて同程度または下回る月が多かったが、令和６年５月は前年同月をやや上回っている。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、令和５年４月以降は前年同月と比べて同程度または下回る月が多いが、令和６年５月は前年同月と同程度である。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

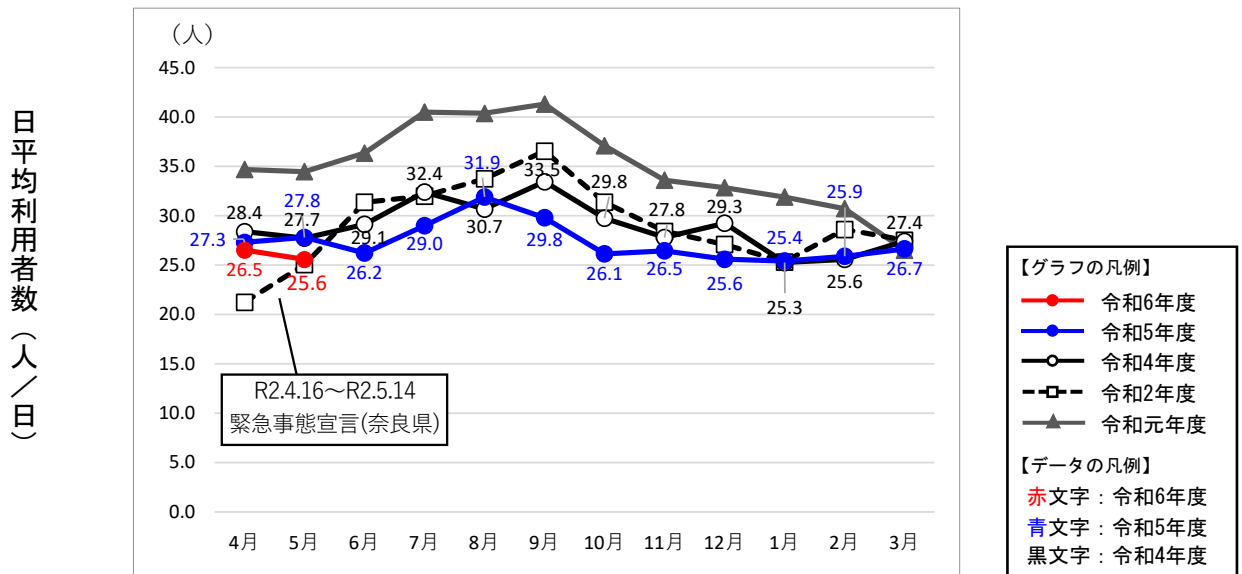


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

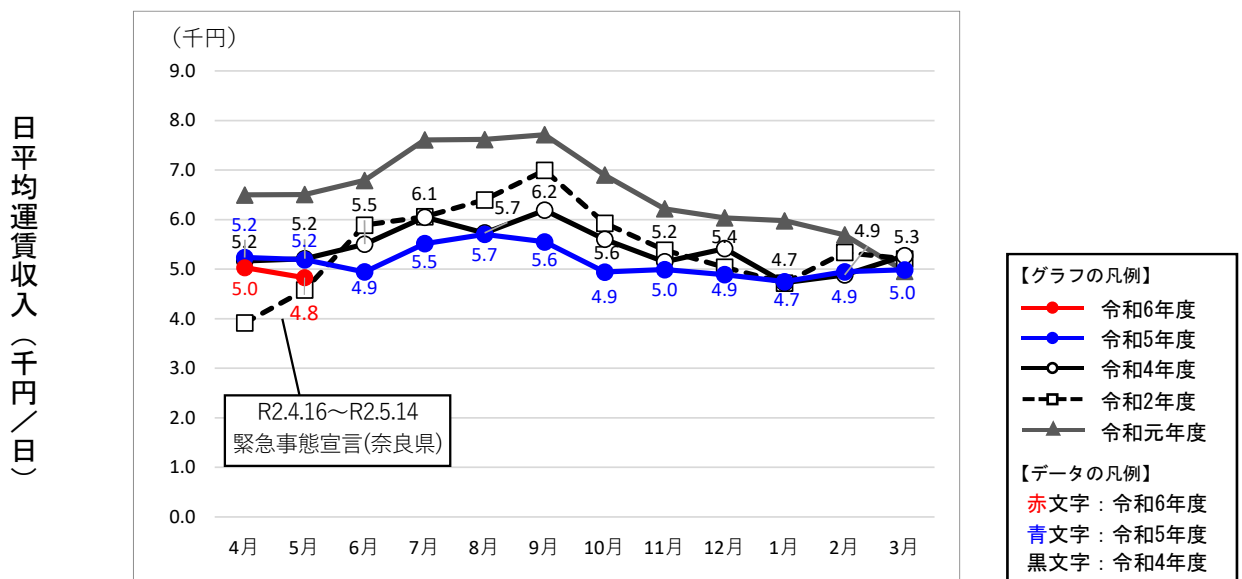
4. 北新町線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、緊急事態宣言が発令された令和2年4月及び5月は大きく減少していたが、解除された令和2年6月以降は季節変動等の影響による増減を繰り返しつつ利用者数を維持している。令和5年4月以降は前年同月と比べて同程度または下回る月が多く、令和6年5月も前年同月を下回っている。
- ・運賃収入(日平均運賃収入)は、利用者数と同様に、令和5年4月以降は前年同月と比べて同程度または下回る月が多く、令和6年5月も前年同月を下回っている。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

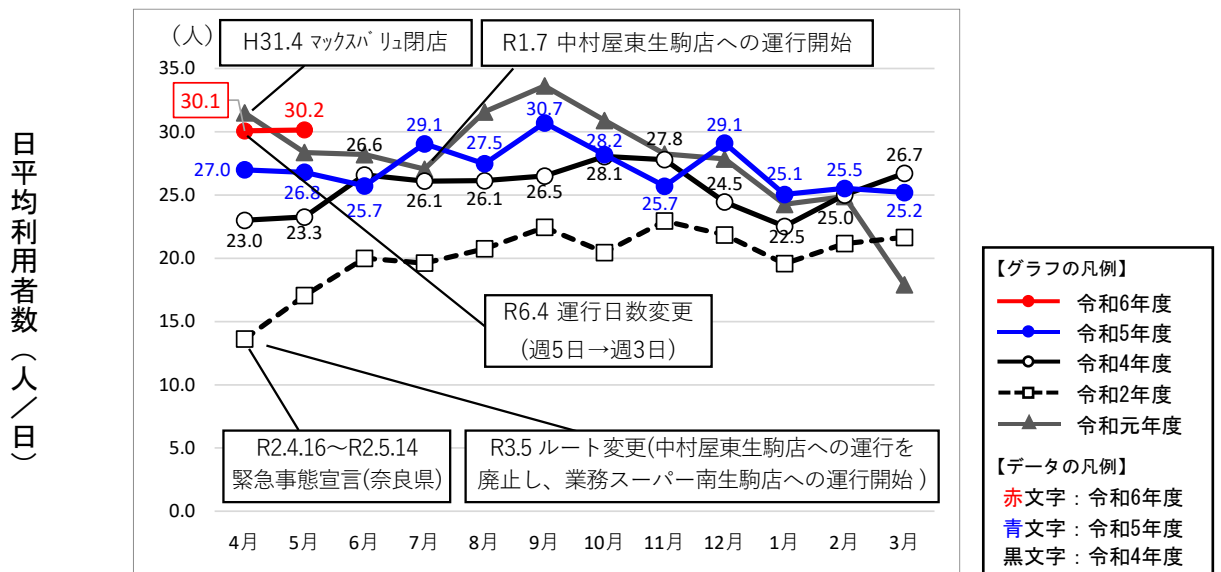


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

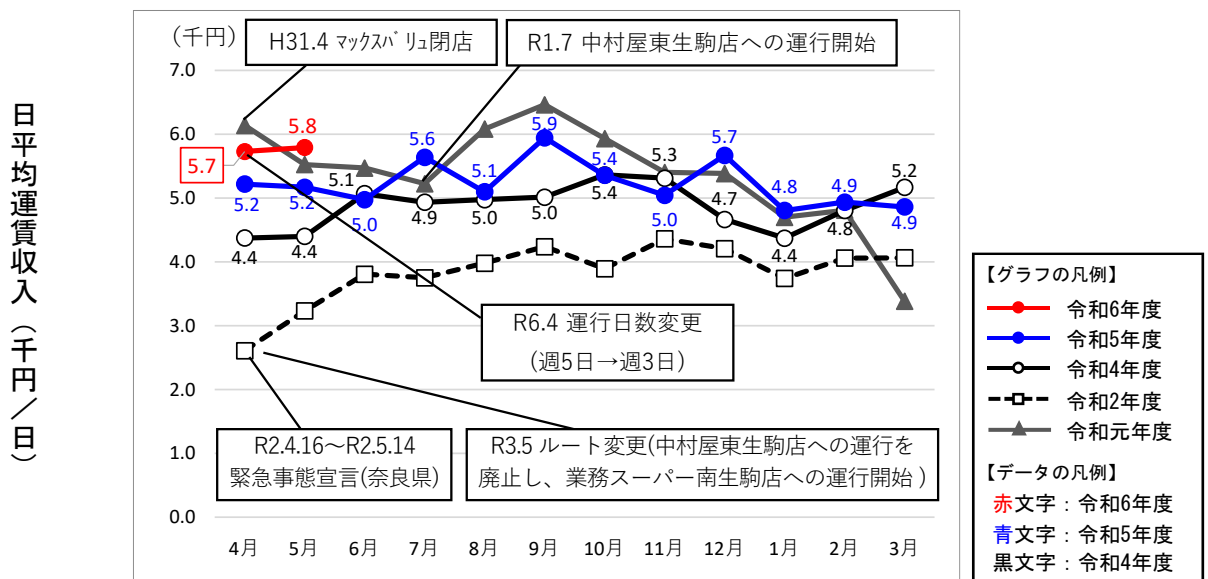
5. 萩の台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、緊急事態宣言が発令された令和2年4月及び5月は大きく減少していたが、解除された令和2年6月以降は季節変動等の影響による増減を繰り返しつつ利用者数を維持している。令和5年4月以降は前年同月を上回る月が多く、運行日数を週3日に縮小した令和6年4月以降は前年同月を大きく上回っている。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、利用者数と同様に、令和5年4月以降は前年同月を上回る月が多く、運行日数を週3日に縮小した令和6年4月以降は前年同月を大きく上回っている。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

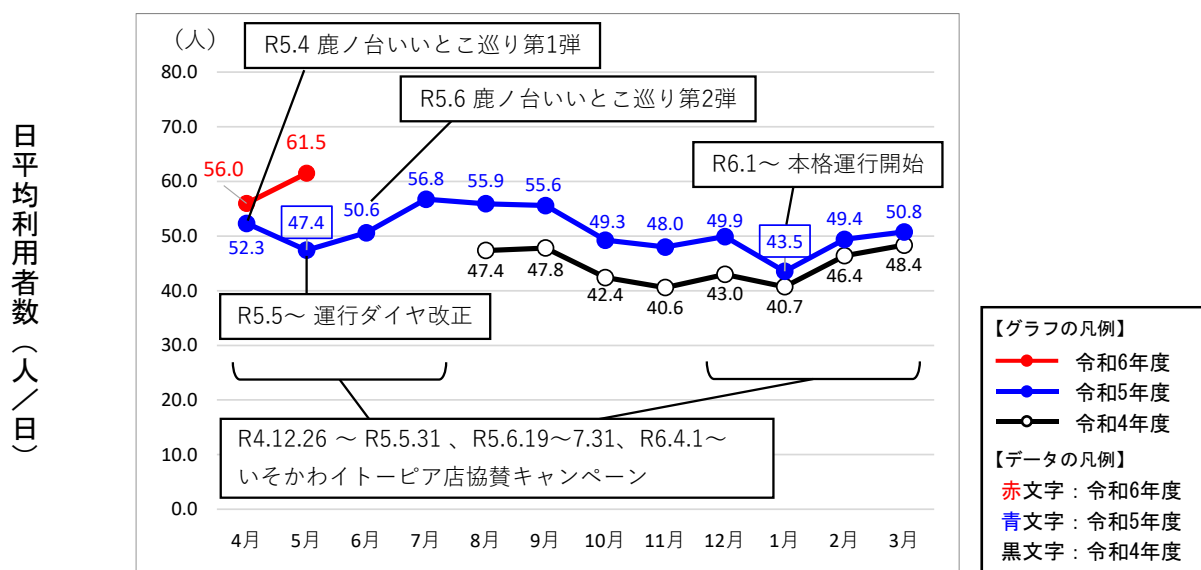


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

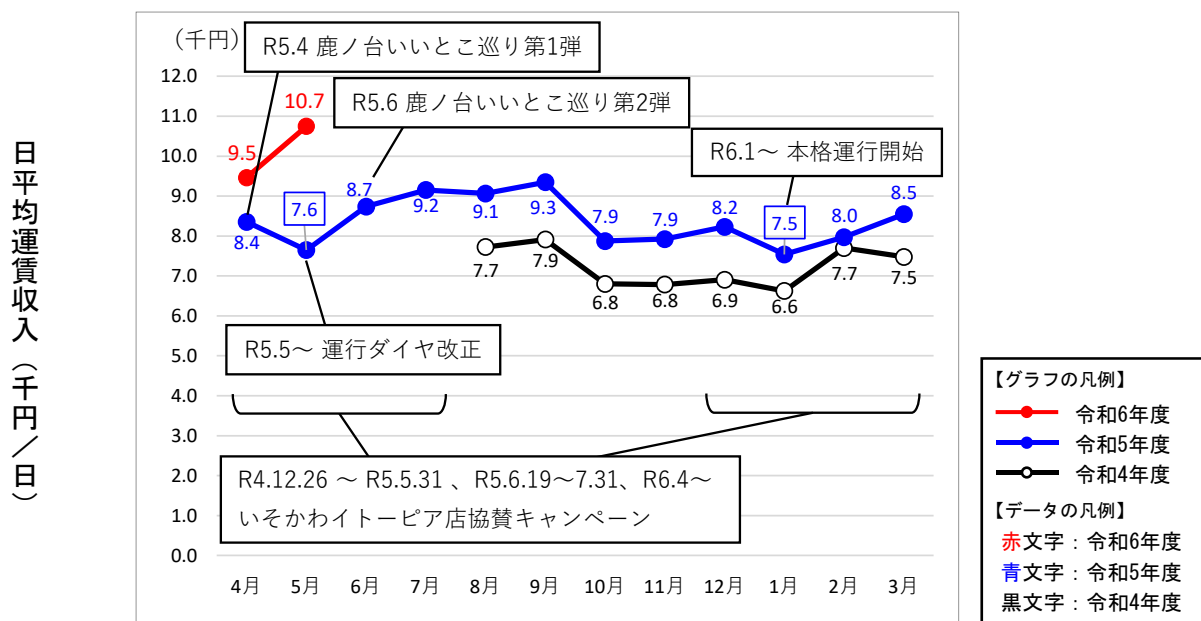
6. 鹿ノ台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、実証運行を開始した令和4年8月から令和5年1月にかけて減少傾向にあったが、地元による利用促進施策（地元スーパー協賛によるキャンペーン実施等）やダイヤ改正等の影響により、令和5年2月から7月は増加傾向であった。本格運行を開始した令和6年1月は前月から減少したが、令和6年1月以降は増加傾向にあり、令和6年5月は地元スーパー協賛によるキャンペーン開始の効果もあり、前年同月を大きく上回り、利用者数が過去最高である。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、利用者数と同様に、本格運行を開始した令和6年1月以降は増加傾向にあり、令和6年5月は前年同月を大きく上回り、過去最高である。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

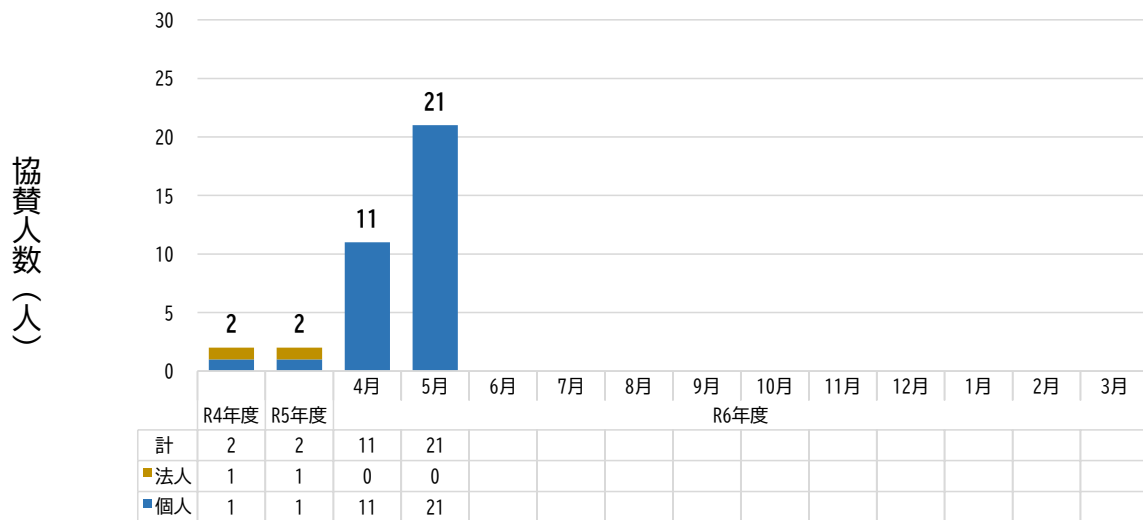


※運賃収入＝現金収入（回数券利用はなし）

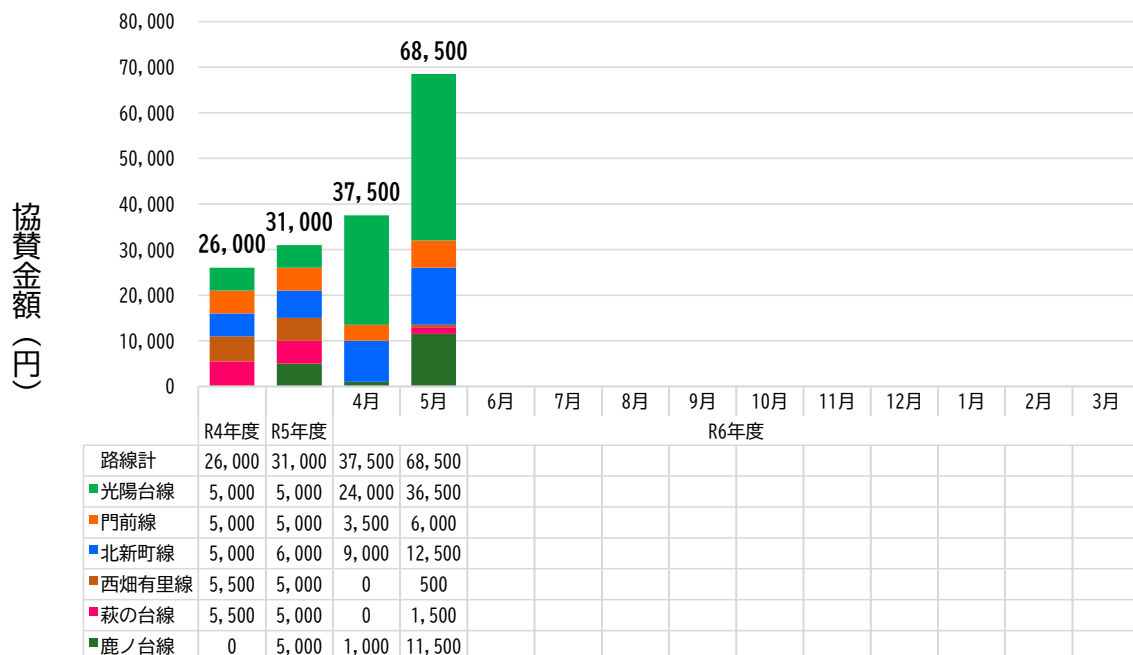
7. コミバス「たけまる号」サポーター制度の申込状況

- ・生駒市では、地域の足である「たけまる号」を住民や法人の皆様と一緒に支えていく制度として、令和 4 年 4 月 1 日からコミバス「たけまる号」サポーター制度を導入している。個人は 1 口 500 円、法人は 1 口 5,000 円から申込可能で、応援したい路線に対する協賛口数を指定することができる。サポーター（協賛者）は希望すると市 HP やバス車内に名称掲載が可能となる特典がある。
- ・令和 4 年度は協賛人数が計 1 名、協賛法人数が計 1 社、協賛金額が計 26,000 円、令和 5 年度は協賛人数及び法人数は前年度と同じ、協賛金額が計 31,000 円であった。
- ・サポーターを増やしていくための令和 5 年度の実施として、オンライン申請導入、チラシを作成しバス車内や各公共施設へ配布、広報誌への掲載等を行った。
- ・令和 6 年度の申込状況は、5 月末時点で協賛人数が計 21 名（個人）、協賛金額が計 68,500 円である。

【協賛人数・法人数の推移】※各月の積み重ね



【協賛金額の推移】※各月の積み重ね



地域の足「たけまる号」に **寄附** をお願いします

コミバス サポーター

募集中！

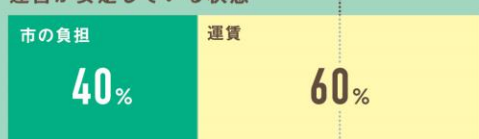


不足しています

運営の見直しが必要な状態



運営が安定している状態



あなたのサポートが 地域の足を支えます

買い物や通院など、みなさんの日常生活を支える、「たけまる号」。現在、市内6路線で運行しています。

地域に必要な移動手段をみなさんで支えるしくみで運行していて、経費から運賃、コミバスサポーターからの寄附金などの収入を引いた市の負担が7割を超えないことを、継続のルールにしています。

そのため、利用者が少ないと、地域に求められていないとして「減便」や「廃線」になってしまいます。今はあまり利用していなくても、明日の生活に不可欠となるかもしれません。地域の暮らしを豊かなものとするため、ぜひ存続に力を貸してください。

申込フォーム



法人
サポーター

1口 5,000円

個人
サポーター

1口 500円

裏面または左記の申込フォームからお申し込みください。

問合せ：生駒市建設部 事業計画課 交通対策係 TEL0743-74-1111（内線2520）

様式第2号 (第4条関係)

コミバス「たけまる号」サポーター申込書

サポーターになると、バス車内に協賛法人・個人名が掲載できます。

生駒市長様

年 月 日

フリガナ	
申込者 (団体名・法人名)	
住所	〒
電話番号	
E-mail	

協賛金 (○を記入ください)

- ☐ 個人 (1口500円)
- ☐ 法人 (1口5,000円)

応援したい路線に口数を記入してください

光陽台線	☐ 口
門前線	☐ 口
西畑・有里線	☐ 口
北新町線	☐ 口
萩の台線	☐ 口
鹿ノ台線	☐ 口
一任する	☐ 口
合計	☐ 口

サポーター名称の掲載希望の有無

(掲載希望の箇所に○を記入ください)

- ☐ 市ホームページへ掲載する
- ☐ バス車内へ掲載する
- ☐ 希望しない



氏名または名称の掲載時に使用したい
サポーターの名称 (公序良俗に反するものは掲載できません)

バス車内に協賛法人・個人として掲載します。

掲載期間: 約1年 (申込みの翌年度3月31日まで)



掲載イメージ サイズ: 19cm×9cm



申込手順

- 市役所に持参
- バスの運転手に手渡し
- 表面の申込フォームから

納付書を郵送にて受け取り、銀行で振込

市役所の窓口で現金を持参

完了

【問合せ】生駒市建設部 事業計画課 交通対策係 TEL0743-74-1111 (内線2520)